様式第4号(第7条関係)

年　　月　　日

　　　　　　　　　　様

出雲市長　　印

補装具費(購入・借受け・修理)支給決定通知書

　標記のことについて、次のとおり決定しましたので通知します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象者 | 住所 |  | | |
| 氏名 |  | | |
| 生年月日 | 年　　月　　日 | | |
| 支給番号 | | 第　　　　　号 | 支給決定日 | 年　　月　　日 |
| 決定内容 | | 支給日　　年　月　日以降 | | |
| 借受け期間 | |  | | |
| 補装具  事業者 | 名称 |  | | |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | | |
| 基準額 | | 見積額 | 利用者負担額 | 公費負担額 |
| 円 | | 円 | 円 | 円 |
| 月額負担上限額 | | 同月既負担額 |
| 円 | | 円 |
| 備考 | |  | | |

１．この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３か月以内に、出雲市長に対して審査請求をすることができます。

２．この処分については、上記１の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６か月以内に、出雲市を被告として（訴訟において出雲市を代表する者は出雲市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。

３．ただし、上記の期間が経過する前に、この処分があった日の翌日から起算して１年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することはできなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分があった日の翌日から起算して１年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。